

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 15学校建設費

◎小学校施設整備の経費

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊に暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 小学校施設整備事業

- ・大船小学校のトイレ改修工事を行った。
- ・学校建設公社から御成小学校校舎の買い替えを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(トイレ等改修)(4-2-4-④)

小学校校舎等の買い替え(4-2-4-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
196,350	193,929	193,928		1
主な支出内訳				
・小学校施設整備事業				
大船小学校 トイレ改修工事請負費				50,138
御成小学校 校舎取得費				142,919
御成小学校 利子負担金(学校建設公社)				871
事業内容		事業費		
御成小学校校舎等買替 (RC造) 384.58㎡		142,919		
大船小学校 トイレ改修工事				
事業内容		事業費		
トイレ改修工事(建築)		27,720		
トイレ改修工事(電気)		3,780		
トイレ改修工事(設備)		18,638		
主な特定財源				
・国県支出金				13,841
・地方債				22,100

事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 教総-11 小学校施設整備事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス	1237	小学校改築事業(学建公負担金)				
	コード及び	150	小学校改築事業(御成小買い替え)				
	個別事業 名	150	トイレ等改修事業				
主管課	学校施設課			関連課			
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	御成小学校校舎等の取得及びトイレ等改修事業を実施します。						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯	・学校基本調査		
	児 童 数	7,804人	7,523人	7,394人	(各年5月1日)		
運営資源 状 況	決算値	193,928千円	399,494千円	149,360千円	20年度人件費 8,819,250円		
	(国・県)	13,841千円	50,896千円	13,938千円			
	(負担金等)						
	(一般財源)	180,087千円	348,598千円	135,422千円			
	人員配置数	0.2人	0.2人	0.2人			
	人 件 費	1,764千円	1,783千円	1,813千円			
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	195,692千円	401,277千円	151,173千円			
	市民1人当 りの経費	1,109円	2,281円	864円			
	対象者1人 当りの経費	25,076円	53,340円	20,445円			
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※		
						※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(20年度)
御成小学校校舎等の取 得率	◎	目標値	94.7%	100.0%			100.0%
		実績値	94.7%	100.0%			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・トイレ改修を施工する際には、改修にあわせて多目的トイレを設置している。そのため改修前に比べて便器の数を減らさざるを得ない状況となっている。 ・御成小学校の校舎等の買い替えが、平成20年度をもって完了した、平成21年度以降の学校建設公社の新たな事業計画が策定されていない状況での公社の今後のあり方について検討した。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(上記課題・問題点についてどのような創意工夫、改善(対応)をしましたか) ・改修にあたっては、できる限り便器の数を減らさない設計にしようとともに、学校現場に対して多目的トイレを設置することの意義を理解してもらっている。 ・学校建設公社の今後のあり方について、市内部・教育委員会で検討を行った結果、解散の方向で方針がまとまったので、神奈川県教育委員会とも協議を行い、市議会への報告を経て、平成20年度末をもって解散した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・特段なかった。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・特になし

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 無
	学校のトイレは、5K(暗い、汚い、臭い、怖い、壊れている)などと言われ、子どもたちはトイレに対してマイナスイメージを持っている。そうしたことから学校からの施設要望の中でも、トイレ改修は常に上位に位置づけられている。これまでも耐震改修に併せてトイレ改修を施工してきたが、これからも積極的に進めていきたい。プールに関しては、実施計画に基づき、次のプール建設に向け検討を進めたい。			
担当課長氏名:	学校施設課長 宮崎 順一			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 無
	学校施設の整備については、耐震改修を最優先に進めているが、トイレ改修についても優先度が高いことは承知している。現状では耐震改修に併せて施工しているが、耐震改修完了後は、引続き未改修のトイレの改修を速やかに進めていきたい。また、管理諸室へのエアコン設置については、早急実現させたい。			
担当部名	教育総務部	部長名	宮田 茂昭	